

減免申請書記入例

2020年 月 日

(あて先)公立大学法人下関市立大学
理事長 殿

住所 **山口県下関市大学町〇-〇〇**
申請人氏名 **下関 花子** ⑨
学籍番号 **〇〇〇〇〇** 学年 **〇**

住所 **福岡県福岡市〇〇町〇-〇〇**
保証人氏名 **福岡 太郎** ⑨

【記入上の注意】

提出日を記入してください。郵送の場合は、発送日を記入してください。

保証人の方に、自署・押印してもらってください。
(同一人物が署名することは、決してしないでください。)

減免申請書

⑨

入学金の減免について、下関市立大学授業料等の分納及び減免に関する規則第4条の規定により
聴講料

下記のとおり申請します。

記

※注意

- ペン又はボールペンで記入して下さい。(鉛筆やフリクションペンは使用不可です。)
- 訂正がある場合は訂正箇所には二重線を引き二重線の中央に押印して下さい。
- 修正テープ、修正液の使用はしないで下さい。

申請事項	申請金額	減免等期間			
1 授業料の減免	2020年度 前期 分 円 後期	10月から 3月まで			
2 入学金の減免	年度 円				
3 聴講料の減免	年度 単位分 円				
申請理由(具体的に記入) 私は、毎日一生懸命勉強していますが、生活が苦しいのでアルバイトをしなければなりません。しかし、アルバイトをすると勉強時間がなくなります。そこで、アルバイトを減らし勉強に集中できる環境を得るために授業料の減免を申請いたします。					
世帯の経済状況 (※の箇所は該当するものを○で囲んでください)					
世帯(家族)構成 就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	職業・所得の種類	特別控除 (該当するものに○印を付けてください)
	父	下関 太郎	51	食品小売業・給与	障害のある人がいる世帯(人) 主に家計を支えている者が別居している世帯 長期に療養を要する人のいる世帯(人) 火災・風水害などの被害を受けた世帯
	母	下関 純子	48	パート・給与	
	祖父	下関 晋作	72	無職・年金	
	祖母	下関 幸子	71	無職・無収入	
同一生計の家族 就学者(本人除く)本人	続柄	氏名	※設置者	※在学している学校	※通学別
	兄	下関 一郎	国公立	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学	自宅(自宅外)
	妹	下関 春子	国公立	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学	自宅(自宅外)
			国公立	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学	自宅・自宅外
			国公立	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学	自宅・自宅外
※奨学金受給の有無(有・無)			奨学金の名称(学習奨励費)		
貸与月額(48,000 円) 貸与始期(2019年4月) 貸与終期(予定) (2020年3月)					

申請金額は記入しないでください。

世帯の経済状況など、減免等申請の理由を具体的に記入してください。

〈世帯の経済状況欄〉

◇同居・別居を問わず、**申請人と生計が同じ方は全員記入**してください。
職業・・・会社員・食品小売業・小学校教諭など、具体的に記入してください。
所得の種類・・・[給与・自営業・不動産・年金・無収入]の中から該当するものを記入してください。

◇特別控除欄に記入の必要はありません。

◇就学者については、**申請時の状況**を記してください。

※日本の大学に在学中の兄弟については、**本学指定の様式**で在学証明を提出してください。(様式の必要な方は、国際交流センターへお問合せください。)

◇現在は給付を受けていなくても、**2019年に給付を受けていた場合は必ず記入**してください。(例:住居費助成金、学習奨励費等)